



出雲小だより 9月号

令和 5年 9月 1日
大田区立出雲小学校
校長 関 真理子

- い いつでも、どこでも、チャレンジする子
- す ずっと、なかよし、やさしい子
- も もりもり、わくわく、きたえる子

学校ホームページ: <https://www.ota-school.ed.jp/izumo-es/>
住所: 〒144-0044 東京都大田区本羽田1丁目2番4号
電話: 03(3742)3542 FAX: 03(3742)3543



想い・語らい 未来膨らむ 学び舎

校長 関 真理子

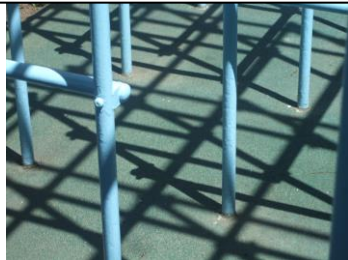
夏季休業中、29 講座、363 名の子どもたちが参加した「夏のわくわくスクール」。講師の先生方 36 名、PTA 保護者ボランティア 47 名、地域の皆様のお陰で、子どもたちの素敵な笑顔を見ることができました。感謝申し上げます。その中のひとコマを紹介しします。「デジタルカメラで」



では、講師に、萩中町会会長 立川 宏司氏や公益社団法人 日本写真協会 菊地 薫氏、佐藤 隆彦氏、濱田 昇氏、武藤 真澄氏の方々が担当してくださいました。写真やカメラの仕組み、デジタルカメラの使い方、撮影の礼儀とマナーを学び、発表会を通して、日頃、子どもたちが、とびきり大好きな学校の絶景と思う場所や想いの発表を共有しました。



≡ 「ジャングルジムの絶景」
いつもジャングルジムで遊んでいると、中から覗く校舎や景色が絶景
4-2 上築 輝兼さん



「かげと光」 ≡
ジャングルジムと影と光のコントラストがとても印象的！
3-1 大久保 恵太さん

他にも、幼稚園の頃から、通っていたお寺の先端（先っぽ）は、いつ、発射するのだろうと思っていた写真や、雲と学校、向日葵、花、無限性など、思い思いの構成力を発揮していた子どもたち。どの写真にも、想いが込められていた一枚となりました。

20 分間の撮影時間でのお気に入りの一枚の写真をすぐに印刷していただき、子どもたちはそれを見せ合いました。この「夏のわくわくスクール」での想いを写真に収め、そこに思いを添えることで、生きて働く言語が生まれた発表会でした。子どもたちと共に撮影した時に、「どうやったら、そのように上手く撮れるの?」と聞くと、「何も考えずに、無心になってシャッターを押すと撮れます。」などと、教えてくれた子もいました。

子どもたちの想いは、無限に広がり、その想いがカメラのレンズを被写体に近づけて撮影していくことで、その想いと情景が表出されていきました。一枚の写真には、一人一人の子もたちの深い想いとひたむきさ、メッセージ性、色合い、構成力、感性、成長と共に大切にしてきた景色への疑問などがたくさん詰まっており、言語活動とつながっていることを発見したひと時でした。夏休み作品展の一部として、子どもたちの作品である写真を飾ります。それぞれの作品から、子どもたちの想いを感じてほしいです。未来の「プロカメラマン」のたまごがたくさんいた講座でした。ぜひ、親子で、20 分間でよいので、御家庭の周りを散策しつつ、お子さんと一緒に撮影し合い、新たなよさを見つけてみませんか? 親子で接写しながら語らい、「街の」を見つけてみてください。講師の皆様にご協力いただき、感謝です。2 学期も豊かな言語活動を広げ、つないでいきます。

9 月行事予定

日にち	曜日	内 容
1	金	始業式 引渡訓練(全学年) 午前授業
2	土	
3	日	
4	月	全校朝会 給食始
5	火	クラブ⑦ SC
6	水	体育朝会 計測(6) 伊豆高原移動教室説明会(5)
7	木	計測(5) 安全指導 夏休み作品展①
8	金	計測(4) 夏休み作品展②
9	土	土曜授業 土曜補習 CAST(3) 学校運営協議会(CS 出雲)
10	日	
11	月	全校朝会 区漢字検定① 計測(3) 夏休み作品展③ 委員会⑤
12	火	委員会⑤(前期終) 移動教室前日健診(6) SC
13	水	とうぶ移動教室始(6)
14	木	とうぶ移動教室終(6) 計測(2)
15	金	水泳指導終 計測(1) SC
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	クラブ⑧ 計測(5組) SC
20	水	児童集会 CAST(4) 職場体験(中学生)
21	木	社会科見学(4)
22	金	お話し会(2・4) SC
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	全校朝会 縦割班活動
26	火	SC
27	水	音楽朝会 午前授業
28	木	
29	金	お話し会(1・3・5) 連合運動会(5組) SC
30	土	

心を育てる「あ・い・う・え・お」

あ: あっ! そうか! い: いいこと言うね。
う: う〜ん、なるほどね。 え: え? どういうこと?
お: おっと、そういう考えもあったか!



9月 生活目標 元気にあいさつをしよう 全員があいさつ名人になろう

明るく、元気にあいさつをして、気持ち良く1日をスタートしましょう。友達、先生、地域の方々など、たくさんの人にあいさつをして、あいさつの輪を広げましょう。



生活科「なつとなかよし」について

1学年 買手・野中・柴田

生活科「なつとなかよし」の学習で、水遊びをしました。幼稚園、保育園では、夏にどんな遊びをしてきたのかを想起させ、小学校の校庭で遊べる遊びを考えました。

水鉄砲、シャボン玉、砂場で水遊び等を楽しみました。息の吹き方を工夫してシャボン玉を飛ばしたり、水鉄砲で体に掛け合ったりして、水の気持ちよさを感じながら、楽しく活動していました。2学期の生活科「あきとなかよし」でも、秋のもので、どんな遊びができるのか、どのようなものを作ることができるかの工夫する子どもたちが、とても楽しみです。



学びの英語へ向けて

外国語科担当 佐藤 敦子

今年度も、毎週火曜日と木曜日に「English Day」を設けています。朝の会、今学期の歌、授業の始めと終わりの挨拶、帰りの会、放送委員会による英語放送など、すべて英語で行い、毎回使うことで英語力を定着することを目標にしています。

1学期の外国語科の学習は、アラジンの「A Whole New World」の歌から始まり、児童たちは楽しくし言語活動に取り組んでいました。中学年の外国語活動では、チャンツや歌や動作を取り入れ、意味のある文脈をリズムカルに話し覚えることで、日常生活に活用できる力を高めています。

高学年の授業では、Listeningを通して、単語や文を聞きとる力や、意味を推測する力を育成しています。

また、習った文型を使用して、自分のことを英語で表現し、それを相手やクラスに伝えることで、英語を話す力を育成しています。2学期も楽しい英語科の学習を心がけていきます。2学期からの「English Day」は、毎週火・木曜日とともに、月曜日の全校朝会時にも取り組み、「慣れ」を自信にしていきます。

音楽科の学習を通して

音楽科 武田 穂

コロナ予防対策のため、長らく実施できなかった「音楽朝会」が、ようやく今年度から実施できるようになりました。各学年が音楽科の学習で学んだ歌や演奏を披露したり、全校で今月の歌を歌ったりと、音楽を通して出雲小の子どもたちの心が通い合う時間になっています。

1学期は、6学年・4学年・3学年が発表をしました。広い体育館で、全校児童の前に立って発表すること自体がとても久しぶり、あるいは初めての経験である子どもたちでしたが、大きな拍手をもらって、達成感を感じることができた様子でした。こうしてみんなで音楽を楽しめる日が戻ってきて、とても嬉しいです。

2学期は、2学年、1学年、5学年の順に発表をしていきます。

「できた!」「楽しい!」の気持ちを大切に、心をこめて指導していきます。



水泳指導について

体育部 台座 洋亮

今年度の水泳学習では、各学年での一斉指導で、安全・安心を第一に実施しています。酷暑のため、実施できない日々もありましたが、まずは、「水に慣れること」を中心に取り組んでいます。

全ての子どもたちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」を目指して、一人一人の目標や技能に応じた、学習をすすめています。また、個の学習には、「スクールサポートいずも」の方々にも、御協力をいただき、学習ボランティアの御支援のおかげで、伸び伸びとプールの中で泳ぎを進めていくことができています。

更なる高みを目指し、子どもたちが興味・関心をもち、意欲を高めながら、笑顔で活動することができるよう、様々な工夫を凝らして、9月の水泳指導終了までの間、親しみをもたせていきます。

<【おやじの会主催】「学校に泊まろう」8月26・27日>

夏休み最後の土・日におやじの会主催による「学校に泊まろう」が行われました。これは、防災教育の一環としても行われ、災害時に学校等へ避難した際の行動の一部を体験します。参加児童は52名で、他におやじの会ボランティアの方が22名、保護者参加が18名、教員11名の参加でした。今回は近隣の(株)永谷園さんからアルファ化米やピラフを提供していただき、子どもたちはそれらを食べました。また寝る際には床に段ボールを敷いて寝る体験もしました。他には体育館でのポツチャ体験、夜の校内を歩く宝探し、校庭での花火、2日目はプールなども楽しみました。4年ぶりの開催ということでしたが、準備の段階から当日まで多くの方々に、御協力いただき、素晴らしい体験ができました。

副校長 小林 正明



<夏休み作品・親子でチャレンジ5・7・5展示のお知らせ>

◎2学期が始まり、児童の自由研究や親子でチャレンジ!5・7・5の作品が提出されました。

「自由研究」の作品は、それぞれの発想が面白く、どんな思いで制作したのかを知りたくなるものばかりでした。「親子でチャレンジ!5・7・5」では、詠んだ内容の光景が目の前に浮かび、喜怒哀楽を上手に表現されていました。これらの作品を、ぜひ、皆さんにも御覧いただきたく、御案内いたします。◎展示期間:9月7日(木)・8日(金)・11日(月) ◎受付時間:午後3時半から4時15分まで ◎展示場所:各教室前廊下(5組は交流学級の教室前廊下)、夏のわくわくスクール(わくわくどきどき!写真体験教室)作品

※9日(土)の土曜授業日は、安全管理上、保護者鑑賞日の設定はいたしません。

※安全上、作品管理のため、鑑賞可能時間:15時半から16時半まで

※児童と鑑賞する場合、児童は、一度下校後、保護者と共に受付を通ります。入口は、防犯管理上、校庭側南門から入り、体育館横の通路の受付を済ませ、鑑賞後は、正門から御退出ください。